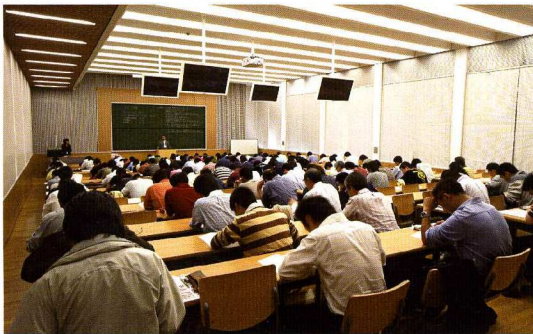




2008年2月

## 第1回自動車文化検定(CAR検)レポート “クルマ離れ”なんてウソだった!

第1回自動車文化検定が、2007年10月14日に行なわれました。腕自慢のクルマ好きが東京と名古屋と大阪の3会場に集結、各会場は、受験者の熱気が満ちあふれていました。



国學院渋谷キャンパスの大講堂を埋め尽くした受験者。受験中はしわぶきひとつ聞こえず、終了時間前に教室を出る受験者もほとんどいなかった。

### ■CAR検受験者が渋谷を占拠

10月14日の日曜日、昼過ぎに東京会場となった渋谷の国學院大学のまわりには、キャンパスへと向かう人の流れができていました。コンサートかなにかが開かれるのだろうかといぶかりながらCAR検の試験会場に向かっていくと、人の流れはそのまま一緒に会場へと入っていったのです。なんと、みんな、CAR検の受験者だったことがわかり、関係者一同、大感激。

東京会場では約2000人が受験すると聞いてはいましたが、実際に人の集団を目の当たりにするとそのボリュームに圧倒されてしまいました。こんなにもたくさんの方が、自動車に興味を持って知識と理解を深めようとしている。それを実感したのです。

### ■“意外”に若い受験者年齢

そして、“意外”と言っはいけないのかもしれませんが、受験者の年齢が若いことはちょっとしたサプライズでした。集計表にもありますが、30代と40代で全体の60%以上を占めています。20代の若い受験者も1割以上の参加がありました。



本番を前にテキストや問題集を熱心におさらす受験者。なかには受験開始の4時間前から会場に来て真剣に本を読んでいた受験者もいた。

「若者のクルマ離れが進んでいる」というのは耳にタコができるほどよく聞くフレーズですが、受験会場の人々を見る限りとてもそんなことはなさそうでした。みなさんの表情は真剣で、検定が始まるまでのあいだ、テキストや問題集を開いて最後の確認にいそむ人がたくさんいました。大学のセンター試験もかかやと思わせる緊張感です。



会場入口に立てかけられた看板の前で記念撮影をする風景も多く見られた。



女性の受験者も全体の3%に及び、100名程度いた。

東京/大阪/名古屋の3会場で、のべ4000人近くの受験者がありました。どの会場からも遠くて受けられなかったという声も届いておりますので、第2回CAR検は現在、受験会場を最大7会場に増やしていくことで、調整が進んでいます。

### ■ちょっと手強かった2級

注目の合格率ですが、3級が約77%、2級が約15%でした。2級はさすがに難関だったようです。3級は公式テキストから7割が出題されるので、テキストをしっかりと読んでいた人の合格率は



受験者は真剣そのもの。多くは写真を撮られていることにも気付かず、問題に集中していた。

高かったように推測されます。対して、2級は応用問題もたくさんあるので、普段から自動車雑誌を読んだり、自動車関連の情報を集めていたりしないとなかなか難しかったのかもしれない。

ともあれ、よちよち歩きですが、CAR検は始まりました。二度と「クルマ離れ」などという話が出ないように、これからよりよいものに育てていきたいと思っています。

第2回自動車文化検定(CAR検)は、2008年7月6日の日曜日に実施されます。今度は、最難関の1級も実施されます(受験資格は2級合格者のみ)。自動車への愛ならば誰にも負けないと自負するあなたが、次のチャレンジャーです。

(自動車文化検定委員会)

## 受験者詳細と合格状況

### ■CAR検の特徴

#### 1. 40代の受験者層が厚い

これまでの『ロック検定』『馬検』では、30代の次は20代でした。

#### 2. 欠席者が非常に低い

通常、欠席率は10%を超えますが、『CAR検』については非常に低い欠席率といえます。

#### 3. 名古屋エリアの比率が高い

通常、名古屋エリアの受験者数は東京の1/4、大阪の1/2程度です。

#### 4. 団体受験

関係者受験を除く団体受験は、日販実施の検定では『CAR検』が初めてです。団体受験の取り込みは検定拡大の鍵となります。

### ■合格者状況

	3級	2級
受験者数	1739名	1952名
合格者数	1348名	311名
合格率	77.52%	15.93%
平均点	77点	59点

### ■エリア別の受験者内訳

受験エリア	2級	3級	受験者数	構成比
東京	1255名	1161名	2416名	61%
名古屋	391名	345名	736名	19%
大阪	418名	361名	779名	20%
合計	2064名	1867名	3931名	100%

### ■年代/性別ごとの受験者内訳

	~1949	1950~1959	1960~1969	1970~1979	1980~1989	1990~1999	不明
男	108名	372名	854名	900名	300名	79名	1名
女	1名	3名	22名	57名	25名	1名	0名
男女計	109名	375名	876名	957名	325名	80名	1名
構成比	4.0%	13.8%	32.2%	35.1%	11.9%	2.9%	0.0%

### ■都道府県別の受験者内訳

#### ・東京会場

都道府県	人数	比率	都道府県	人数	比率
東京都	842名	34.9%	宮城県	7名	0.3%
神奈川県	622名	25.7%	岩手県	6名	0.2%
埼玉県	301名	12.5%	富山県	6名	0.2%
千葉県	265名	11.0%	山形県	5名	0.2%
茨城県	65名	2.7%	青森県	5名	0.2%
栃木県	59名	2.4%	鹿児島県	4名	0.2%
群馬県	52名	2.2%	秋田県	3名	0.1%
静岡県	45名	1.9%	福岡県	3名	0.1%
長野県	31名	1.3%	愛知県	2名	0.1%
新潟県	24名	1.0%	熊本県	2名	0.1%
山梨県	20名	0.8%	京都府	1名	0.0%
福島県	19名	0.8%	広島県	1名	0.0%
北海道	12名	0.5%	滋賀県	1名	0.0%
宮崎県	11名	0.5%	長崎県	1名	0.0%
			和歌山県	1名	0.0%
			合計	2416名	100%

#### ・名古屋会場

都道府県	人数	比率
愛知県	532名	72.3%
三重県	59名	8.0%
静岡県	48名	6.5%
岐阜県	47名	6.4%
長野県	16名	2.2%
石川県	7名	1.0%
富山県	6名	0.8%
滋賀県	5名	0.7%
福岡県	3名	0.4%
和歌山県	3名	0.4%
広島県	2名	0.3%
福井県	2名	0.3%
兵庫県	2名	0.3%
京都府	1名	0.1%
埼玉県	1名	0.1%
大阪府	1名	0.1%
東京都	1名	0.1%
合計	736名	100%

#### ・大阪会場

都道府県	人数	比率	都道府県	人数	比率
大阪府	272名	34.9%	三重県	4名	0.5%
兵庫県	175名	22.5%	鳥取県	4名	0.5%
京都府	90名	11.6%	愛媛県	3名	0.4%
奈良県	53名	6.8%	東京都	3名	0.4%
滋賀県	45名	5.8%	福井県	3名	0.4%
和歌山県	25名	3.2%	熊本県	2名	0.3%
広島県	24名	3.1%	佐賀県	2名	0.3%
岡山県	15名	1.9%	埼玉県	2名	0.3%
福岡県	13名	1.7%	鹿児島県	2名	0.3%
徳島県	10名	1.3%	静岡県	2名	0.3%
山口県	8名	1.0%	富山県	2名	0.3%
島根県	8名	1.0%	岐阜県	1名	0.1%
大分県	5名	0.6%	神奈川県	1名	0.1%
香川県	4名	0.5%	長崎県	1名	0.1%
			合計	779名	100%

## 『CAR検』夏期特別プログラム実施概要

全8回	開催日	開催場所
第1回	2007.7.21	名古屋・長久手
第2回	2007.7.22	名古屋・長久手
第3回	2007.7.28	東京・四谷
第4回	2007.7.29	東京・四谷
第5回	2007.8.18	大阪・心斎橋
第6回	2007.8.19	大阪・心斎橋
第7回	2007.8.25	東京・四谷
第8回	2007.8.26	東京・四谷

\*各回とも定員は100名



名古屋の講習会はトヨタ博物館で行なわれた。歴史研究家の高島鎮雄氏、軍事評論家の岡部いさく氏の講演は大好評だった。

